

当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）
信 託 期 間	2014年8月11日から2016年2月4日（繰上償還）まで
運 用 方 針	日々の基準価額の値動きが新興国株式市場全体の値動き（円換算ベース）の概ね3倍程度となる投資成果をめざして運用を行います。
主 要 運 用 対 象	新興国株式市場全体の値動きを反映したレバレッジ型のETF（上場投資信託）を主要投資対象とします。
組 入 制 限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。
分 配 方 針	原則、毎年8月10日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、以下の方針に基づき収益の分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。 分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の範囲内とします。 収益分配額は、委託会社が基準価額水準および市況動向等を勘案して決定します。

償還 運用報告書（全体版）

繰上償還

（償還日 2016年2月4日）

新興国株トリプル・ブルベアオープン （新興国株トリプル・ブル）

追加型投信／海外／株式／特殊型（ブル・ベア型）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「新興国株トリプル・ブルベアオープン（新興国株トリプル・ブル）」は、2016年2月4日に繰上償還となりました。

ここに謹んで設定日以降の運用状況および償還の内容をご報告申し上げます。

今後とも当社商品をご愛顧のほどよろしくお願い申し上げます。

SBIアセットマネジメント株式会社

〒106-6017 東京都港区六本木1-6-1

お問い合わせ先

電話番号 03-6229-0097

受付時間：営業日の9：00～17：00

ホームページから、ファンドの商品概要、レポート等をご覧いただけます。

<http://www.sbiasset.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指標		投資信託証券 組入比率	純資産額
	(分配落)	税 分 配	込 金 騰 落	中 率	期 騰 落		
(設定日) 2014年8月11日	円 銭 10,000	円 —	—	% —	10,000	% —	百万円 10
1期 (2015年8月10日)	6,317	0	△36.8	10,540	3.9	94.3	64
(償還時) 2期 (2016年2月4日)	(償還価額) 3,181.83	—	△49.6	8,214	△22.1	—	34

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 参考指標は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) を委託会社で円換算しています。

(注4) 参考指標の騰落率は、E T F購入後の2014年8月13日の値 (10,143) から計算しています。

(注5) 参考指標は設定日の値をファンドの基準価額と同一になるように指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		参考指標		投資信託証券 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2015年8月10日	円 銭 6,317	% —	10,540	% —	% 94.3
8月末	4,933	△21.9	9,528	△ 9.6	105.1
9月末	4,336	△31.4	8,954	△15.0	94.1
10月末	5,530	△12.5	9,844	△ 6.6	97.1
11月末	5,113	△19.1	9,773	△ 7.3	96.8
12月末	4,703	△25.6	9,317	△11.6	100.1
2016年1月末	3,186	△49.6	8,436	△20.0	—
(償還時) 2016年2月4日	(償還価額) 3,181.83	△49.6	8,214	△22.1	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 参考指標は、MSCIエマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) を委託会社で円換算しています。

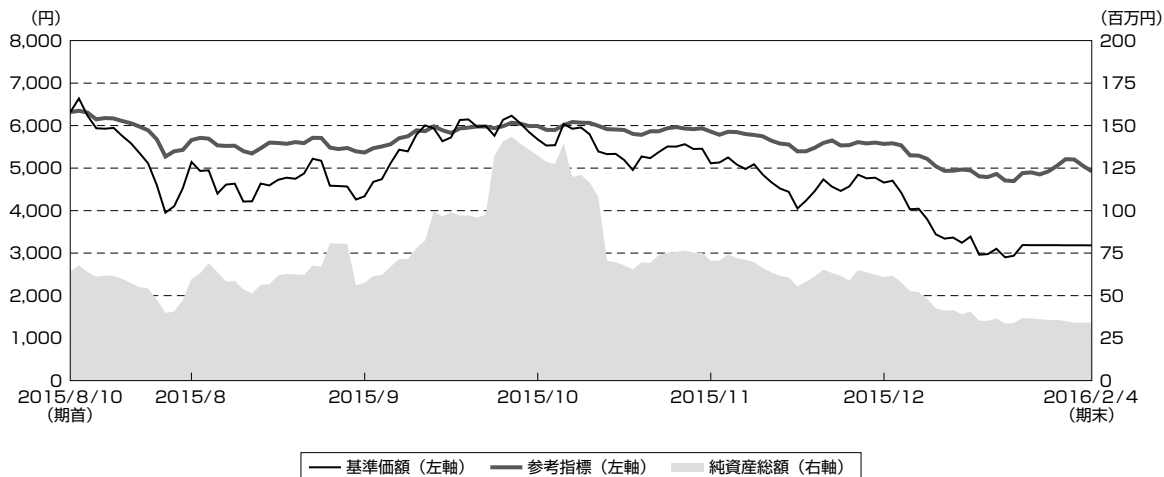
(注3) 参考指標の騰落率は、E T F購入後の2014年8月13日の値 (10,143) から計算しています。

参考指標：「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」

MSCIエマージング・マーケット・インデックスとは、MSCI社が開発した指数で新興国株式市場全体の動きを表す指数です。同指数に対する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI社に帰属します。当ファンドでは、同指数を委託会社が円換算し参考指標としています。

■運用状況及び投資環境

○基準価額等の推移



期 首：6,317円
期末 (償還日)：3,181円83銭
騰 落 率：△49.6%

(注1) 参考指標はMSCIエマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) をもとに委託会社で円換算しています。詳細はP1をご参照ください。

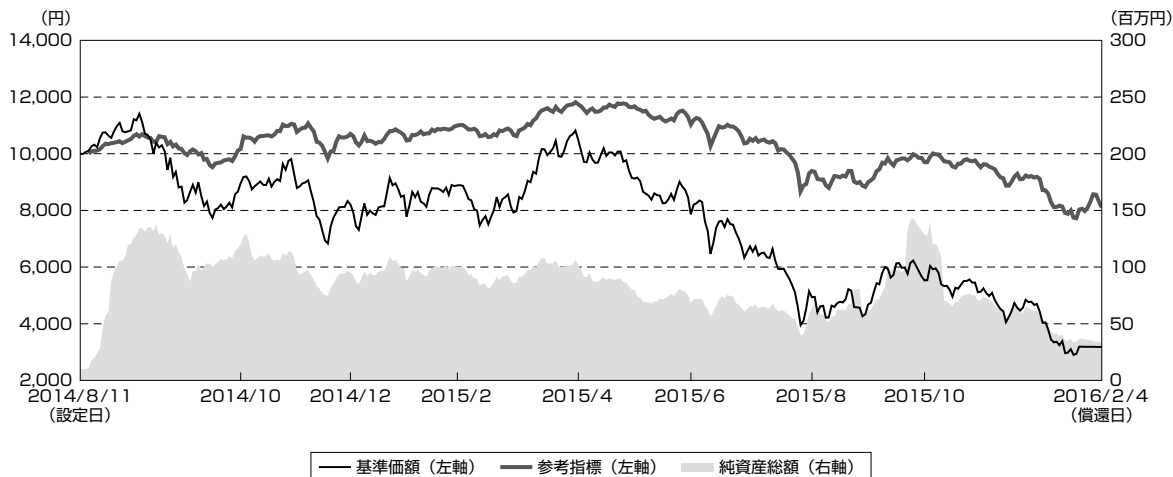
(注2) 参考指標は、2015年8月10日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しております。

(注3) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は、ドル高円安がプラスに寄与した一方、組入ETFの大幅な価格下落によって、下落基調で推移しました。当期の基準価額 (分配金込み) の騰落率は△49.6%となりました。

○設定来の基準価額等の推移



(注1) 参考指標はMSCIエマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) をもとに委託会社で円換算しています。詳細はP1をご参照ください。

(注2) 参考指標は、2014年8月11日の値が当ファンドの基準価額と同一になるよう指数化しております。

(注3) 当ファンドは、設定日以降分配を行っていないため分配金再投資基準価額は記載していません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは2014年8月11日に運用を開始しました。ドル高円安がプラスに寄与した一方、中国景気の先行き不透明感、米国の利上げを背景とした新興国市場からの資金流出、資源価格の大幅な下落などが変動要因となりました。設定来の基準価額 (分配金込み) の騰落率は $\Delta 68.2\%$ となりました。

○設定来の投資環境

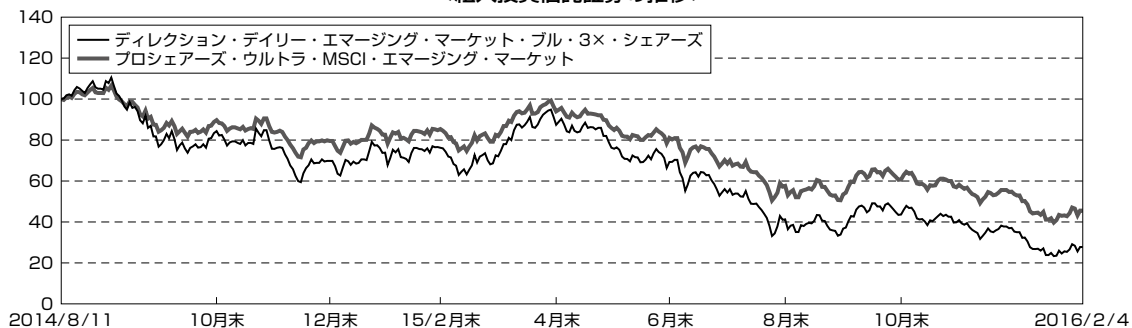
【第1期】 (2014年8月～2015年8月)

第1期は、新興国株式市場は上昇してはじまりました。しかし、2014年9月中旬以降は、ウクライナやイラク情勢などの地政学的リスクの高まりやコモディティ市場の急落によって、資源輸出の依存度が高いロシアやブラジルなどが大幅下落となったほか、米国の早期利上げ観測、国際通貨基金 (IMF) による世界経済見通しの下方修正などの材料が重なり、下落基調となりました。12月中旬以降は、コモディティ市場が引き続き軟調な一方、各国が相次いで行った追加金融緩和や追加利下げ、ウクライナにおける停戦合意などが追い風となり、ボックス圏での推移となりました。2015年3月中旬以降は、「直通車」と呼ばれる香港・上海市場の株式相互取引制度を通じた資金流入観測が強まったことで中国株が上昇を主導し、アジア株を中心に力強い上昇基調となりました。しかし、5月中旬から期末にかけては、ギリシャの先行き不透明感や原油価格の下落が重しとなり、ほぼ全ての新興国が下落基調となりました。

【第2期】（2015年8月～償還時）

当期は、新興国株式市場は下落してはじまりました。中国の人民元切り下げや軟調な経済指標を背景とした中国景気へ先行き懸念、米国の利上げへ警戒感が高まり、新興国から資金が流出する展開となりました。10月に入ると、中国政府による景気対策や、追加金融緩和等によって中国株式市場が上昇しました。また、米国の早期利上げ観測が後退したこと等を受けて投資家がリスク選好となり、新興国株式を買い戻す動きが広がりました。11月中旬から年末にかけては、商品市況の大幅下落によって、産油国を中心に下落基調となりました。年始から償還時にかけては、中国人民銀行が人民元安を懸念して追加金融緩和を見送ったことを受け、中国株式市場が大幅下落となりました。中国株式市場の下落をきっかけに、世界的な株安となり、新興国株式も大幅下落しました。

＜組入投資信託証券の推移＞



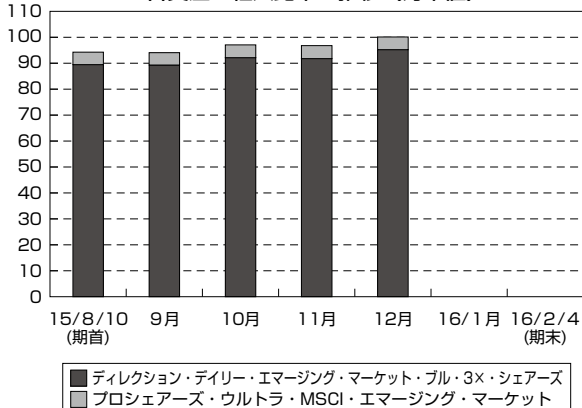
出所：Bloombergのデータを基にSBIアセットマネジメントが作成
 (注) 当ファンドの設定日である2014年8月11日を100として指数化しています。

○当ファンドのポートフォリオ

資金の流入状況に合わせて組入ETFの売買を行いました。

なお、繰上償還に際し1月中に組入資産を全て売却し現金化しました。

各資産の組入比率の推移（月末値）

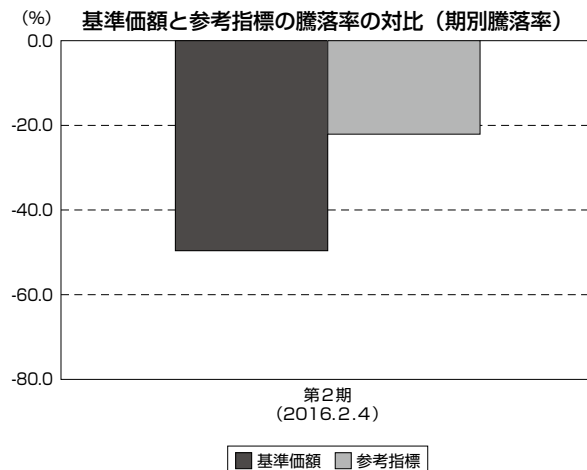


※2015年12月は、未払金等の発生により組入れている投資信託証券の比率が一時的に100%を超えています。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

右記のグラフは、基準価額と参考指標の騰落率の対比です。



(注) 参考指標はMSCIエマージング・マーケット・インデックス (円換算ベース) を使用しています。詳細はP 1をご参照ください。

○1万口当たりの費用明細

(2015年8月11日～2016年2月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬 (投 信 会 社) (販 売 会 社) (受 託 会 社)	23 (15) (7) (1)	0.488 (0.315) (0.158) (0.016)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 委託した資金の運用の対価 交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料 (投 資 信 託 証 券)	40 (40)	0.872 (0.872)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税 (投 資 信 託 証 券)	0 (0)	0.004 (0.004)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (監 査 費 用) (印 刷)	77 (35) (9) (32)	1.656 (0.759) (0.197) (0.700)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 開示資料等の作成・印刷費用等
合 計	140	3.020	
期中の平均基準価額は、4,633円です。			

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注3) 項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)が支払った費用を含みません。

(注5) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

○売買及び取引の状況

(2015年8月11日～2016年2月4日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付		
		口 数	金 額	口 数	金 額	
外 国	アメリカ	PROSHARES ULT MSCI EMER MKTS	967	49	1,401	62
		DIREXION DLY EMG MKT BULL 3X	64,486	908	91,302	1,035

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月11日～2016年2月4日)

該当事項はありません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年2月4日現在)

償還日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2016年2月4日現在)

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	千円 35,013	% 100.0
投 資 信 託 財 産 総 額	35,013	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

○特定資産の価格等の調査

該当事項はありません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年2月4日現在)

項目	償還時	円
(A) 資産		
コーラル・ローン等	35,013,012	
未収利息	35,013,003	
9		
(B) 負債	945,280	
未払信託報酬	339,560	
その他未払費用	605,720	
(C) 純資産総額(A-B)	34,067,732	
元本	107,069,478	
償還差損金	△73,001,746	
(D) 受益権総口数	107,069,478口	
1万口当たり償還価額(C/D)	3,181円83銭	

<注記事項(運用報告書作成時には監査未了)>
(貸借対照表関係)

期首元本額	101,537,212円
期中追加設定元本額	302,932,669円
期中一部解約元本額	297,400,403円

○損益の状況 (2015年8月11日～2016年2月4日)

項目	当期	円
(A) 配当等収益	338	
受取利息	338	
(B) 有価証券売買損益	△23,676,002	
売買益	10,400,723	
売買損	△34,076,725	
(C) 信託報酬等	△1,457,781	
(D) 当期損益金(A+B+C)	△25,133,445	
(E) 前期繰越損益金	△3,406,763	
(F) 追加信託差損益金	△44,461,538	
(配当等相当額)	(152)	
(売買損益相当額)	(△44,461,690)	
償還差損金(D+E+F)	△73,001,746	

- (注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日		2014年8月11日		投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日		2016年2月4日		資産総額	35,013,012円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	945,280円	
受益権口数	10,000,000口	107,069,478口	97,069,478口	純資産総額	34,067,732円	
元本額	10,000,000円	107,069,478円	97,069,478円	受益権口数	107,069,478口	
				1万口当たり償還金	3,181円83銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	101,537,212円	64,136,189円	6,317円	0円	0.0000%	

○償還金のお知らせ

1万口当たり償還金(税込み)	3,181円83銭
----------------	-----------